

英語演習C①

岡村 光浩

リテラシー〈語学〉 講義 2～4年次 前期 2単位 ※予備登録実施

授業目的・方針、到達目標

時事英語を学ぶ。英字新聞から選り抜かれた世界のニュースを読む。テキストの難易度は本学の英語科目で最も高い。新聞英語の約束事(日本語の新聞の読み方にも通じる)についても学びつつ、まとまった英文の内容を的確に把握する練習を徹底的に行う。リーディング中心となるがリスニングもある。「英字新聞を読みたかったら日本語の新聞を読む」をモットーに、折々のニュースや、テキストに関連した資料も積極的に紹介していくので、英語力だけでなく時事問題への意識も鍛えてもらいたい。出席は毎回取る。できる限り毎回全員に何か答えさせるので、そのつもりで準備のこと。

授業内容

- 1: オリエンテーション(授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他)
- 2: Unit 1: 小学校英語必修化で現場は?
- 3: Unit 3: 米軍 ついにビン・ラーディンを殺害
- 4: Unit 5: 農地囲い込みで「村人」が土地を追われる
- 5: Unit 7: 異色の「ドラッカー本」が大ベストセラーに
- 6: Unit 9: 小惑星探査機「はやぶさ」の偉業
- 7: Unit 11: 新生エジプトでパンの価格急騰
- 8: 前半のまとめ
- 9: Unit 13: 大学進学先選びでバスケファンが暴走
- 10: Unit 15: 闘牛でスペインが揺れている
- 11: Unit 17: ウィキリークス時代の機密保持
- 12: Unit 19: 「英国王のスピーチ」アカデミー賞主要4部門を獲得
- 13: Unit 21: 学力世界1位のフィンランドの学校で今何が?
- 14: Unit 23: 左利きと脳の働き
- 15: まとめ

準備学習

中学・高校英語、特に基礎的な英文法と語彙を徹底的に復習しておくことが望ましい。

評価方法

平常点(宿題・予習状況・受講姿勢)・小テスト/提出課題・定期試験により総合的に評価する。

使用テキスト

高橋優身ほか『English through the News Media: 2012 Edition』朝日出版社、2012年

参考テキスト

鈴木希明編著『総合英語 be update』いづな書店、2011年。ほか担当講師より随時紹介、またはプリント等を配布する。

各自準備物

辞書(書籍版中辞典を推奨):学研『アンカーコズミカ英和』、大修館『ジーニアス英和・和英』等

その他

2年次以上対象。総合英語の履修後に受講することが望ましい。授業は半期完結だが、前期①はテキストの奇数ユニット、後期②は偶数ユニットを使用する予定。

1. テキストを十分予習した上で授業に臨むことは大前提である。
2. 欠席は原則4回まで(予備登録期間含む)。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
3. 授業内容についてはクラス毎の進度等により調整する場合がある。その他詳細は担当講師より指示する。